



茅野市中央公民館 ☎72-3266
茅野市宮川 4 5 5 2-2

Chino Cultural Community 茅野市公民館報

No.695 発行:長野県茅野市中央公民館 編集:広報専門委員会 印刷:(株)中央企画 発行日:2025年(令和7年)7月1日



- ゆきどけ..... 1
- 夏やすみこども体験教室..... 2
- 縄文アート・茅野どんぼん踊り講習..... 3
- 音楽祭・芸能祭参加団体募集・諏訪ことば..... 4

ピアノリニューアル ～ありがとう、これからもよろしく！～ (詳細次号)



最近の社会は『物差しが違うな』と実感することが多くなってきた感じがする。

社会のルールはどんどん変っていく。この変化についていけなくなる日はもうすぐだな、と思ったりもする。いや、もう既について行く気がなくなってきたのかも。その変化を利用して、過去の出来事を掘り起こし、現在の物差しに照らしている言うビジネスもあり、ネット配信者も政治家もいる。雑誌だけではなく、ネット上にコタツ記事を展開する輩は概ねそうかもしれないが、果たして本当の意味で社会をよくしようとしているジャーナリズムやマスメディア、政治家はいるのだろうか疑問に思ってしまう。

人間の本质は野次馬根性で、対岸の火事にテンションをあげてしまう。火元はとっても大変なのに、そんなことは関係なく、いろいろな噂の記事に一喜一憂し自分の安全を保障しようとしてしまう。更には既得権のためにいろいろ言うこともある。世の中が新しくなっていくと古い産業は淘汰されてしまうが、そうはさせまいと新しい時代を阻む心理が生まれ、またいろいろ言う。歳を重ねた人ほどそうなるってしまうのは必然で理解もできる。

江戸時代には「新規御法度」というお触れが出たこともあったとか。徳川吉宗が発布した、新しい製品や工夫を禁止するお触れのことと、特に1721年(享保6年)に発布されたものが有名で、衣服、道具、書籍、菓子など新しいものを作ること、売ることを禁じたようだが、要は新しいものを禁止して、古い社会を守ろうとした。だがこのお触れは、発明や技術の発展を阻害し、技術の停滞に繋がったと言われている。保守的な思想を持つ吉宗は、社会の変化を避け安定を保とうとしたようだが、そんなことで時代の流れには抵抗できないであろうことは考えれば分かりそうだが。炎上という言葉が近頃現れている。日々のストレスを無闇にぶつけるような行為なのだが、これもまた人間の本質なのだろうか。右往左往しないようにしないといけない。自分で物差しを持つて見極め、それをしっかり行動に繋げていきたいと思う。

(清水 麗嘉)

夏やすみこども体験教室

7/25

(金)



▲申込フォーム

自然木フォトフレーム作り

時 間 午前9時30分～11時
場 所 茅野市中央公民館 2階 学習室
講 師 矢崎 昌彦 先生（青少年自然の森職員）
対 象 市内在住小中学生
定 員 20名
持ち物 速乾木工用接着剤
作品持ち帰りの袋または箱



切り枝などの自然
素材で、夏やすみ研究
課題の作品を作ろう！

受講料（材料費）
200円

7/26

(土)

ダンボールでの
スモーク体験と、
スモーク中に尖石石器
時代遺跡（尖石史跡公園）
の数々の史跡を解説付き
で散策します！

受講料（材料費）
200円

【親子講座】

食べ物スモーク体験&自然の森散策

※雨天中止

場 所 茅野市青少年自然の森（炊飯棟及び周辺の林内）
時 間 現地集合（管理棟前広場）午前9時30分
体験・散策9時40分～11時20分
現地解散（管理棟前広場）11時30分
講 師 矢崎 昌彦 先生（青少年自然の森職員）
堀川 洸太郎 先生（文化財課職員）
対 象 市内在住小学生と保護者 定 員 10組
持ち物他 スモークしたい食材（チーズ・ゆでたまご・ベーコン等）
水分補給の水筒、歩きやすい服装



▲申込フォーム



8/7 (木)

【親子講座】親子でかずあそび



▲申込フォーム

時 間 午前10時～11時
場 所 茅野市中央公民館 2階 学習室
講 師 今井 亜矢加 先生（珠算指導者）
対 象 市内在住の年少相当児～
小学1年生と保護者
定 員 10組 持ち物 筆記用具

点つなぎ、迷路、
時計の読み方、お金の
数え方など、数字を使った
ゲームを通して親子で
楽しく学べます！

受講料 **無料**

申 込 先 茅野市中央公民館 ☎ 0266-72-3266

※電話または各申込フォームにてお申込みください（受付は先着順です）

受付開始 **7月1日（火）** 正午から

- 注意事項
- ・申し込みは **ひとり1講座** を基本とします。
 - ・ただし、7月4日（金）午前9時以降、各講座で定員に余裕がある場合は、2講座以上のお申込みを受付けます（空き状況の確認はお電話ください）。
 - ・自然木フォトフレームと手作りスモークセット（くんせい箱）は、「夏休みの課題研究の作品」として、休み明けに学校に持っていくことができます。

公民館講座受講生募集

(キャンセルする場合はできるだけ早めに茅野市中央公民館担当までお申し出ください)

※ 講座を受講するにあたり、手話通訳などを希望される方は申込時にお知らせください。



※夏やすみ研究課題
作品となります

縄文アート 縄文と今を Art でつなぐ体験授業 『おまもりビーナスを作ろう!』

「縄文のビーナス」ってなんだろう？
人間？ 神様？ キャラクター？
どんな目的で、何のために作られたのだろう。
縄文のビーナスから自由に発想をふくらませて、
厚紙やいろいろな素材を使い、願いごとをかな
えてくれる自分だけのビーナスを作ろう！

受付開始

7月1日(火) 正午～
(電話またはインター
ネットで先着順)

日 時 8月3日(日) 午前8時40分～午後3時
講 師 田中 梨枝子 先生(京都芸術大学 准教授)
由井 武人 先生(同大学 専任講師)
矢島 史織 先生(同大学 非常勤講師)
高井 万優子 先生(康耀堂美術館学芸員)
守矢 昌文 先生(尖石縄文考古館特別館長)

会 場 青少年自然の森、尖石縄文考古館

費 用 無料

持 ち 物 ・2B 鉛筆(※シャープペンシル不可)
・消しゴム・鉛筆削り・ハサミ
・お弁当・水筒
・汚れてもいい服装・手拭きタオル

受講資格 市内在住小中学生、小中学校教職員、保護者

8:40～8:55

受付(青少年自然の森 玄関の中)

9:00～9:15 始めの会

9:15～11:30

縄文のビーナスを鑑賞しよう！

11:30～12:20 お昼休み

12:20～14:30

おまもりビーナスをつくろう！

14:30～15:00

片付け・終わりの会

プログラム



定 員 24 名

お問い合わせ・申込先 茅野市中央公民館 ☎ 72-3266 (窓口受付は行いません)

第48回 茅野どんばん ～8月9日(土)開催～

茅野どんばん踊り公開講習

申込み不要。どなたでも歓迎です。
当日会場へお越しください。

日 時 8月7日(木) 午後7時30分～

会 場 茅野市中央公民館 2階 講堂

費 用 無料

持ち物 上履き・おんべ・タオル等

その他 どんばん当日は、とびこみ連があります。



▲ 昨年の様子

どんばん踊り指導委員へのお誘い

“茅野どんばん”を次の世代に伝えていく担い手、仲間になっていただける方を募集しています。
興味のある方は茅野市中央公民館(☎ 72-3266)へお問い合わせください。

茅野どんばんに関するお問い合わせ先：茅野どんばん祭典委員会事務局

(平日 午前10時～午後3時) ☎ 82-2648

踊り公開講習会に関するお問い合わせ先 茅野市中央公民館 ☎ 72-3266

第51回 茅野市芸術祭 参加団体募集

第38回 市民音楽祭募集

開催日 10月5日(日)
会場 茅野市民館マルチホール(大ホール)
参加対象 合唱や楽器演奏などを行っている
市民の団体および学校

〈今後の予定〉

○発表希望団体への説明会

7月18日(金)午後7時～

茅野市中央公民館 2階 学習室

○申込締切 8月12日(火)午後4時厳守

○舞台確認 10月4日(土)午後2時～

茅野市民館マルチホール(大ホール)

第38回 市民芸能祭募集

開催日 10月12日(日)
会場 茅野市民館マルチホール(大ホール)
参加対象 ダンスや舞踊、太鼓などを行っている
市民の団体および学校

※今回から出演回数による制限は撤廃します

〈今後の予定〉

○発表希望団体への説明会

7月25日(金)午後7時～

茅野市中央公民館 2階 学習室

○申込締切 8月19日(火)午後4時厳守

○舞台確認 10月11日(土)午前10時～

茅野市民館マルチホール(大ホール)

※今年度から、音楽祭・芸能祭への参加は 参加料 2,000円 が必要です
(市内学校関係団体は除く)。

第51回 茅野市芸術祭作品展示

作品展示 日程 10月25日(土)～10月29日(水)

会場 茅野市中央公民館

説明会 日時 8月5日(火)午後2時～

会場 茅野市中央公民館 2階 学習室

※出展申込等の詳細は、次号でお知らせします。



参加を
希望される
皆さんへ

◇参加を希望される団体の代表者は、必ず説明会へ出席してください。

主 催 茅野市芸術文化協会・茅野市中央公民館
問・申込先 茅野市中央公民館 ☎72-3266



諏訪ことば知ってる？
使う？ アンケート実施中 ▶

アンケート結果で「ごしたい」
を知らないという人はわずか1%
代表的な方言の
ひとつですね。
「ごしてえなえ」
ちよっと一息
つきましよう。



疲れた

しゃらごしてえ
(とても疲れた)



ごしたい

知らなかつた！
諏訪ことば
すわ

③

協力：八ヶ岳総合博物館、
国立国語研究所
「市民科学」プロジェクト